

ははたき

社会医療法人財団 白十字会ホームページ

<http://www.hakujujikai.or.jp>

ははたき第21号 ● もくじ

■ 社会医療法人に認定されました。

②

■ 東日本大震災職員派遣について ③

■ 佐世保中央病院では外来満足度調査アンケートを1回/年実施しています。 ③

■ 佐世保中央病院が、『がん診療連携推進病院』に指定されました。

④

■ 糖尿病センターでの取り組み VOL.2 ⑥

■ 連携医療機関のご紹介VOL.10 ⑧

■ 最新!! 医療機器 ⑩

■ 平成23年度入社式 ⑪

■ 新任Dr.の紹介 ⑫

■ ふれあい健康フェスタ2011を開催します。 --- ⑬

■ 医療費相談窓口よりお知らせ ⑬

■ 4月の外来診療担当表 ⑭



システム開発室



事務部



新入職員です
よろしく
お願いします



リハビリテーション部



栄養管理部・薬剤部
臨床工学部・臨床検査技術部

基本理念

患者様が一日も早く社会に復帰されることを願います。

基本方針

1. 患者様の権利を尊重し、患者様中心の快適な療養環境を提供いたします。
1. 地域医療機関との連携に努め、市民のニーズに合った診療活動を展開することにより、社会に貢献できる病院を作ります。
1. 職員の総和をもって納得の医療を推進し、患者様から安心され信頼され、愛される病院を作ります。
1. 最新の医学情報と医療設備を導入し、日進月歩の医学に正面から取り組みます。
1. 病院人として社会人として、信頼される人格をもった責任ある人間を育成いたします。
1. すべての職員にとって、かけがえない価値ある職場であるよう努力いたします。

患者様の権利と義務

1. いかなる差別もなく公平な医療を受けることができる。(受療権)
2. 自身の症状・診断・予後・治療などについて、納得できる説明を受けることができる。(知る権利)
3. 医療者の提案する診療計画など自らの意思で決定することができる。(自己決定権)
4. 個人情報やプライバシーを保護される権利がある。(プライバシー保護権)
5. 他施設の医師に相談することができる(セカンドオピニオン権)
6. 医療者に対し、自身の健康・病状に関する情報を正確に伝える義務がある。(情報提供義務)
7. 病院業務に支障をきたさないよう協力する義務がある。(診療協力義務)

社会医療法人に認定されました。

この度、医療法人財団 白十字会は、佐世保中央病院ならびに白十字病院(福岡市)におけるの救急医療活動の実績が認められ、平成23年4月1日付で『社会医療法人財団 白十字会』として厚生労働大臣より認定を受けました。

社会医療法人とは、平成19年の第5次医療法改正に伴い創設された新たな医療法人類型です。簡単に申しますと、これまでへき地医療や救急医療といったいわゆる公益性の高い医療は、主に自治体病院等の公的医療機関が行ってききましたが、近年赤字経営を続けている医療機関も多く、効率的な運営はもはや限界となってきたため、地域医療の主役を担っている医療法人が社会医療法人となり、その受け皿となってもらう、ということです。

社会医療法人の認定要件として、①救急医療②小児救急医療③周産期医療④へき地医療⑤災害医療など、極めて公益性の高い事業を一定のレベル以上で取り組むとともに、経営面での透明性・永続性などの基準を満たした法人のみが認定されます。

社会医療法人の認定は、通常は都道府県知事が認定いたしますが、当法人は長崎県および福岡県で病院運営を行っており、このように複数の都道府県で病院運営を行っている場合は、厚生労働大臣が認定することとなります。

当法人は、長崎・福岡両県の救急医療活動において一定の要件を満たし、厚生労働省による現地調査を受け、社会保障審議会医療分科会での審議を経て認定されました。

これからも、社会医療法人財団 白十字会は、地域への貢献と、公益性が高く質の高い医療の提供はもちろんのこと、急性期から慢性期そして退院後の患者様のサポートを一貫の流れとして、地域の皆様が安心できるような医療と介護を提供してまいります。



東日本大震災職員派遣について

被災地への職員派遣について

このたびの甚大な被害をもたらした東日本大震災に際し、社会医療法人白十字会においては、HuMA(Humanitarian Medical Assistance:特定非営利活動法人災害人道医療支援会)の活動に職員を派遣し、4月1日から3週間の予定で被災地での医療支援活動に参加することとなりました。被災地の皆様に少しでもお役に立てる活動を展開し、微力ながら復興のお手伝いが出来ればと考えております。具体的な活動内容につきましては、後日「はばたき」誌面上においても皆様にご報告致します。



外来満足度調査アンケートを1回/年実施しています。

多くの項目で大変嬉しい評価をいただきました。更に磨きをかけ、より良い病院環境づくりに努めていきたいと思っております。また厳しい評価をいただいた項目やご意見等に関しては適切な対策を講じることが出来るよう努力して参ります。患者様に満足される安心で質の高い医療の提供を目指しスタッフ一同力を合わせ努力していきたいと考えております。今後とも皆様の暖かいご支援をいただきますよう よろしくお願い申し上げます。最後に、お忙しい中 アンケートにご協力いただきました方々へ感謝申し上げます。

佐世保中央病院 病院機能向上推進室

平成22年度 外来患者様満足度調査結果報告

- ▶ 対象：佐世保中央病院にて外来
通院中の患者様1500名
- ▶ 調査期間：平成22年9月
- ▶ 調査方法：質問紙法
- ▶ 回収率：543/1500(36.2%)

病院機能向上推進室

総合評価① 当院を選ばれた理由(複数回答可)

①他医院等からの紹介	231件
②信頼できる医師・スタッフがいる	183件
③医療設備が良い	148件
④自宅・職場・学校から近い	122件
⑤家族・知人等の話を聞いて	74件

病院機能向上推進室

総合評価② 受診して良かったと思えますか

大変良かった	355件(65%)
どちらかといえば良かった	167件(31%)
どちらかといえば悪かった	9件(2%)
大変悪い	1件(0%)
無回答	11件(2%)

総合評価③ 診療・治療に満足していますか

大変満足	283件(52%)
どちらかといえば満足	238件(44%)
どちらかといえば不満	18件(3%)
大変不満	1件(0%)
無回答	3件(1%)

病院機能向上推進室

総合評価④ 自分の考えが治療に反映されて満足していますか

大変満足	244件(45%)
どちらかといえば満足	262件(48%)
どちらかといえば不満	23件(4%)
大変不満	4件(1%)
無回答	10件(2%)

総合評価⑤ 医師・スタッフの説明に満足していますか

大変満足	296件(55%)
どちらかといえば満足	213件(39%)
どちらかといえば不満	28件(5%)
大変不満	1件(0%)
無回答	5件(1%)

病院機能向上推進室

総合評価⑥ 医師・スタッフの態度に満足していますか

大変満足	321件(59%)
どちらかといえば満足	198件(36%)
どちらかといえば不満	16件(3%)
大変不満	3件(1%)
無回答	5件(1%)

総合評価⑦ 院内の環境に満足していますか

大変満足	228件(42%)
どちらかといえば満足	298件(55%)
どちらかといえば不満	7件(1%)
大変不満	1件(0%)
無回答	9件(2%)

病院機能向上推進室

総合評価⑧ 診察待ち時間は長いですか。短いですか。

大変短い	41件(8%)
どちらかといえば短い	197件(36%)
どちらかといえば長い	256件(47%)
大変長い	46件(8%)
無回答	3件(1%)

総合評価⑨ 会計待ち時間は長いですか。短いですか。

大変短い	145件(27%)
どちらかといえば短い	323件(59%)
どちらかといえば長い	65件(12%)
大変長い	4件(1%)
無回答	6件(1%)

病院機能向上推進室

改善必要項目(複数回答可) (上位5項目)

①診療までの待ち時間	183件
②検査までの待ち時間	71件
③患者様の話をよく聞く	47件
④検査に関する説明	41件
⑤診断治療に関する説明	37件

病院機能向上推進室

佐世保中央病院が、『がん診療連携推進病院』に指定されました。

佐世保中央病院は、「がん診療連携推進病院」として、平成23年1月1日付で長崎県の指定を受けました。

日本において、がんによる死亡は昭和56年以降死因の第1位を占めており、働き盛りの国民にとっても重要な健康課題となっています。

わが国のがん対策については、がん対策基本法（平成18年法律第98号）ならびに同法の規定に基づいて「がん対策推進基本計画」（以下「基本計画」という）によって、総合的かつ計画的に推進されています。

その基本計画において、がん診療の地域格差を無くし、質の高いがん医療を提供するために、地域におけるがん診療連携を推進する中核となる医療機関を「がん診療連携拠点病院」として、厚生労働省が都道府県からの推薦を受け、整備指針に基づき指定します。

「がん診療連携拠点病院」が果たすべき役割としては、次の通りとなっております。

(1) 診療機能の充実

我が国に多いがんについて、その診療に必要な医師その他の医療従事者の配置及び診療設備の整備を行うことにより、他の医療機関との連携による場合を含め、がんの専門的医療を実施するとともに、地域におけるがん診療連携の拠点病院としての役割を果たし、地域がん医療水準の向上に努める。

(2) 研修機能の充実

地域がん医療水準の向上のため、拠点病院内や地域の他の医療機関の医療従事者に対する研修に積極的に取り組む。

(3) 情報提供機能の充実

がん患者の5年生存率（治癒率）等、がん医療に必要なデータを収集・管理し、必要に応じて全国のがん医療の動向を調査分析するために、拠点病院で構成する全国的な協議会に提供するとともに、地域の医療機関や住民に対してがん医療に関する情報提供を行う。また、「がん診療連携拠点病院」として指定されるためには、がん診療に関する高度な医療機器の整備やがん診療に携わる職員の配置ならびに育成、地域の医療機関とのがん診療に係る連携、がん患者さんや家族への相談窓口の設置等々・・・、多くの厳しいハードルをクリアしなければなりません。

がん診療連携拠点病院には、「都道府県がん診療連携拠点病院（県に1ヶ所）」と「地域がん診療連携拠点病院（2次医療圏に1ヶ所程度）」の2種類があり、長崎県においては、「都道府県がん診療連携拠点病院」は長崎大学病院が指定を受けています。また、2次医療圏ごとに1ヶ所程度指定される「地域がん診療連携拠点病院（県内6ヶ所）」については、県北地区医療圏として、佐世保市立総合病院が指定を受けています。

このような国内のがん対策の動きに合わせて、長崎県においても、がん診療の均てん化の推進を図る目的として、独自の「長崎県指定がん診療連携推進病院」を指定し、長崎県におけるがん医療水準の向上を図るとともに、県民に安心かつ適切ながん医療を提供できるような体制作りが動きだしました。

しかしながら、「長崎県指定がん診療連携推進病院」として果たすべき役割や要件は、「がん診療連携拠点病院」とほぼ同等であり、「がん診療連携拠点病院」として指定を受けている医療機関以外において、「長崎県指定がん診療連携推進病院」としての役割や要件を満たす医療機関はほとんどないのが現状でした。

そのような状況の中、当院では平成7年に大和町へ移転してきた当時より、CT・MRIなどの最新装置を用いた各科専門医による正確な診断や、放

射線治療装置・外来化学療法室などのがん治療に必要な医療機器や設備を有し、また長崎県内では唯一の温熱療法装置(ハイパーサーミア)を備えており、がんの集約的な治療を行って参りました。また、医師と緩和ケア認定看護師を中心とした緩和ケアチームも活発に活動しており、入院治療だけでなく、訪問看護ステーションとともに近隣の連携医療機関の協力のもと、在宅緩和医療も実践していることが長崎県より評価され、このたび「がん診療連携推進病院」の指定を受ける運びとなりました。

長崎県より当院の取り組みが一定の評価を受けたとはいえ、まだまだ医療設備や人材育成等の強化すべき点が多々あると思いますので、今後とも患者様・ご家族が安心してがん医療を受けられるような体制構築に努めてまいりたいと存じます。



糖尿病センターでの取り組み VOL.2

みなさんこんにちは。今回は糖尿病教育入院クリニカルパスと合併症パスを説明いたしました。

今回はさらに2つのクリニカルパス^{*}を紹介します。

^{*}クリニカルパスとは、ある病気の治療や検査に対して、スケジュールを表にまとめたもので、1つの病気の治療や検査ごとに1つずつ作られています。

腎症パスの紹介です。このパスは火曜日から土曜日までの5日間の入院です。

糖尿病には合併症がたくさんありますが、その中でも腎臓が悪くなる糖尿病腎症という合併症があります。この合併症が進行し、腎臓が働かなくなると人工透析を受けなければなりません。それをできるだけ防いだり、進行を遅らせるには今までの糖尿病の治療に加えて、腎臓に特化した専用の治療が必要になってきます。

よってこのパスは、腎臓に関係した検査を行い、腎症の進行をできるだけ抑えるための勉強を行います。また、管理栄養士が腎臓にダメージの少ない食事の指導を行います。必要があれば腎臓専門の医師の診察や説明が受けられます。

対象は現在のところ糖尿病腎症がある程度進行した患者さんです。

(入院治療計画書)糖尿病性腎症教育入院(腎症4期対象)クリニカルパス(患者様用)

氏名	種	担当医師	担当看護師
氏名	種	担当医師	担当看護師
入院日	入院日	入院日	入院日
目標	腎臓病が一日の血糖値を安定させ、血糖コントロールを維持していただく。 (測定時間: 10:00, 13:00, 17:00)		
検査	血糖測定を毎日行います。 血糖測定を一日1回ずつ行って下さい (測定時間: 7:30)		腎臓科外来で診察があります。
処置	内服薬、インスリン等は外来での継続治療となります。 午後より診察があります。		主治医より説明とお薬の処方があります。
検査	尿白、心電図、胸部レントゲン検査があります。 検査は定期的に行われます。(週1回～週1回)		主治医より検査の結果説明があります。
食事	特に制限はありませんが、 減塩・減脂 は行って下さい。 減塩のやり方(Meal、塩分、e、脂肪、e)		
治療	入院は可能です。 減塩・減脂についてのご指導があります。(2週間)		午後より栄養指導があります。
検査	腎臓病の検査(尿蛋白、eGFR)を行います。		腎臓科より腎臓に詳しい説明があります。
検査	腎臓病の検査(尿蛋白、eGFR)を行います。		腎臓科より最新の検査を行います。
検査	腎臓病の検査(尿蛋白、eGFR)を行います。		腎臓科より最新の検査を行います。
検査	腎臓病の検査(尿蛋白、eGFR)を行います。		腎臓科より最新の検査を行います。

※食事・検査代含む。薬料、処方は含まれません。 2010年11月10日作成 佐世保中央病院

もう1つ、...、最近クリニカルパスが増えました。

持続血糖測定(CGMS)パスというものです。

まず CGMS(Continuous Glucose Monitoring system)とは何なのか？

連続的にグルコースをモニタリングする機械で、1日288回の血糖測定をします。といっても288回痛い思いをすることはありません。一度装着すると機械が最大72時間測定し続けます。

では、なぜこれが必要かという、治療している方の中には、一生懸命頑張っ

持続血糖測定モニタリング入院パス

患者名()	主治医()	看護師()	患者様	
入院前	入院当日	入院2日目	入院3日目	入院4日目
月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
目標	☆機器の操作が理解でき正しく測定入力ができる	☆機器への入力が確実にできる	☆機器への入力が確実にできる	☆主治医の許可があり退院できる
検査				
処置	☆午前中に主治医または代行医によりセンサーを腹部に穿刺します	朝7時から尿を溜めてもらいます。朝食前と食後2時間に採血	朝の7時に尿を溜めることは中止です	☆穿刺から72時間後に機器を取り外します
説明	☆機器の設定・入力・取り換えの方法について看護師より説明があります			
血糖測定時間	☆測定時間を入力します 11:30 19:00 22:00	☆測定時間を入力します 7:30 11:30 19:00 22:00	☆測定時間を入力します 7:30 11:30 19:00 22:00	☆測定時間を入力します 7:30 11:30
食事時間	☆食事時間を入力します 昼12:00 夕18:00	☆食事時間を入力します 朝8:00 昼12:00 夕18:00	☆食事時間を入力します 朝8:00 昼12:00 夕18:00	☆食事時間を入力します 朝8:00
安静・食事・入浴など	入院前は普段通り過ごして下さい	☆シャワー後、テープ部分の交換を適宜行います	☆シャワー後、テープ部分の交換を適宜行います	☆シャワー後、テープ部分の交換を適宜行います

負担額: (3割) 4万円程度 (1割) 1万5千円程度 (食事代含まず) 2010年 11月10日 作成 佐世保中央病院

～クリニカルパスのご紹介～

ているのに原因がよくわからない低血糖や高血糖など、血糖値が安定しない方がいらっしゃいます。そういう時に、CGMSを装着して記録をつけることで原因をつきとめることができることがあります。

右記の写真はお腹にセンサーをつけて、機械をズボンのベルトに装着しています。このようにあまり大きくなく、日常生活も普段通り行えます。

以上のCGMSを72時間装着して血糖の動きを把握し、治療に役立てるためにクリニカルパスを使用して入院していただきます。3泊4日です。その間にインスリンの分泌を調べる検査も行います。

このクリニカルパスは、2010年11月末に院内において承認され、運用開始しましたが、すでに多くの予約が入っております。

それだけ血糖コントロールに苦慮している方が多いということかもしれません。よって、今まではなぜ血糖が下がらないんだろうと悩んでいる方、もしかしたら原因がわかる可能性もあります。

以上のように、当センターでは複数のクリニカルパスを駆使し、患者さんの糖尿病治療のサポート、情報提供を行っています。

最近、糖尿病の治療には新しい薬剤が開発され、よりよい治療の選択ができるようになってきています。しかしながら、糖尿病治療は患者さん一人一人、その方に合った治療をしなければなりません。それには、医師や医療スタッフに任せきりではあまり良い結果は生まれません。

糖尿病は患者さんご自身が主治医です。我々はその主治医とともに考え、サポートしていけるように毎日頑張っています。

糖尿病に負けないように、みんなで治療していきましょう。

【糖尿病センター医長 藤島 圭一郎】



こんにちは。指方町にくりや内科医院を開業してちょうど17年になります。国道202号線から分かれてハウステンボスに入る道路沿いにあります。現在は夫婦で診療しています。まったく縁もゆかりもなかったこの地で19床の入院病床をかかえてスタートいたしました。開業当初は妻一人で診療をしていたため、女医さんということで患者さんからは特別な目で見られていたようです。私の方は、その間に長崎労災病院、国立長崎医療センターと勤めて2002年1月より院長を交代して現在に至っています。

■地域のニーズに応える

医療をめざして

診療科は、内科・循環器内科・糖尿病内科・胃腸内科・呼吸器内科、そしてリハビリテーション科です。しかし、地域の方々の要望は幅広く、小さな外傷から不安神経症的な疾患まで、二人で対応できる限りは何でも診るという基本コンセプトでやっています。診療圏が比較的広いことも特徴です。西海町・西彼町・大瀬戸町、さらに川棚町や波佐見町からも受診されています。入院病床では一般が10床、介護療養型が5床、医療の療養が4床です。その他介護サービス事業として短期入所生活介護の4床を増設しています。スタッフは看護師13人、理学療法士2人、管理栄養士2人など、外来・病棟ともにぎやかです。糖尿病を含む生活習慣病では栄養指導に重点を置いており、月2回の食事会形式の栄養指導が好評です。院内で定期的に勉



強会を行っており、将来の糖尿病療養指導士を目指しているスタッフもいます。訪問診療は週に1度ですが、二人の医師で柔軟に対応しております。リハビリテーション室は2階にあり、110平方メートルのフロアーにパワーリハビリ6機種などをそろえています。高齢者だけでなく、若い方で骨折後の機能訓練などでもご紹介いただいています。

訪問看護ステーションは2004年3月に開設しました。最近では、看護師の判断で対応できるところも多くなり心強い限りです。がんなどの末期患者の看取りもありますが、特徴的なのはALSなどのいわゆる難病患者の数が比較的多いことです。現在5名の看護師が訪問の範囲を広げて活動しています。

連携医療機関としての佐世保中央病院にはとてもお世話になっています。放射線科の画像診断や外科系の分野など緊急に対応していただくことも多く、また逆に安定された患者さんの逆紹介も受け入れています。

■介護と医療の多職種が 連携してチームづくり

介護部門では、2001年に通所リハビリテーションと居宅介護支援事業所をスタートさせ、2005年10月よりグループホームとデイサービスを併設いたしました。また、併設のグループホームさしかたは計18名の入居者がいますが、穏やかな時の流れの中で医院と連携しながら看取りまでを目指しています。

高齢化とともに、一人の同じ患者さんを医療と介護にまたがって観察される機会が多くなっています。スタッフ間の連携を図ることで情報を共有しながら、患者さんの背景を含めた全体像を視野に入れた医療および介護を大切にしていきたいと思っています。

(医) 社団創平会 くりや内科医院

所在地 佐世保市指方町2217-1

電話番号 0956-58-7888

診療時間 月曜日～金曜日

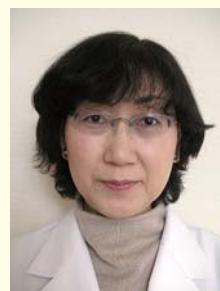
9:00～13:00

14:30～18:00

診療科 循環器内科・糖尿病内科・
胃腸科・呼吸器内科・内科・
リハビリテーション科



院長：厨 平先生



副院長：厨 直美先生

●診療上の特色

- ・2人の常勤医師による総合診療
- ・生活習慣病対策
- ・糖尿病教室および栄養指導、治療食提供
- ・日本糖尿病協会友の会支部「あぜみち」
- ・禁煙外来(保険診療)
- ・往診・在宅療養支援診療所
- ・訪問看護・訪問リハビリ

●お薬の処方

院外処方

●各法による指定医

- ・生活保護法・原爆被爆者医療・結核予防法
- ・労災保険指定医
- ・日本医師会認定産業医・身体障害者福祉法指定医



新骨密度測定装置 Discovery

当院に、世界でも高い信頼度を誇る米国ホロジック社の最新の骨密度測定装置Discoveryを導入しました。旧装置とは比較にならないほど、正確、スピーディーかつ安全に骨粗鬆症の診断を行うことができます。

《骨粗鬆症とは?》

人間の骨は、年齢とともに骨量が減少していきます。骨粗鬆症とは「骨量が減少しそのため骨がもろくなり骨折しやすくなった状態」と定義され、病気としてとらえられるようになりました。また骨量が減っただけでは症候はありませんが、もろくなった骨が骨折することで、はじめて骨粗鬆症の症状が現れてきます。



【正常の腰椎】



【骨粗鬆症の腰椎】

《骨密度測定とは・・・》

骨塩量おもにカルシウムを指標として骨密度を求めます。当院では、DEXA法(Dual energy X-ray absorptiometry)と呼ばれるX線を使用した方法で通常腰椎を測定します。腰椎は骨代謝が盛んな海綿骨の情報を多く含んでいて、腕で測定を行うよりも骨量の変化を顕著にとらえることができます。

《骨密度測定法の種類》

骨密度測定には、以下の測定方法があります。

- X線フィルムを用いたMD法
- CTスキャンを用いたQCT法
- 超音波の減衰、速度の変化を利用した超音波法
- X線を用いたDEXA法(Dual energy X-ray absorptiometry)

《当院骨密度測定装置の特徴》

- ①極めて少ないX線を利用しているので安心です。
- ②着衣のまま仰向けにベッド上で横になるだけで、痛みもなく簡単に測定できます(着衣にボタンや金属類が付いており、検査に支障が出る場合は、着替えて頂く場合がございます)。
- ③とてもスピーディーに検査できます(測定する部位により異なります)。
検査時間—旧装置→約15分
 新装置→約5分
- ④検査データは保存されますので、定期的な検査で正確な診断が行えます。



HOLOGIC, INC. (米国/ホロジック社) 骨密度装置Discovery

平成23年度入社式

4月1日、平成23年度 社会医療法人財団 白十字会 入社式が行われました。今年は、佐世保地区59名のうち、薬剤部1名・臨床工学部2名・臨床検査技術部1名・リハビリテーション部4名・栄養管理部1名・看護部17名・事務部9名の計35名が、佐世保中央病院での勤務となります。

同じく、4月1日に当法人は社会医療法人財団 白十字会としてスタートしました。この新しい仲間と共に、これまで以上に地域貢献できる病院を目指してまいります。

それでは、新入職員を代表し、9名の職員からのコメントをご紹介します。

・薬剤部 岩村 直矢さん

みなさま、はじめまして。4月から薬剤師として勤務する岩村直矢です。本年3月まで長崎大学大学院で分子生物学の研究をやっていました。佐世保に住むのははじめてです。

患者様のお役に立てるよう、一生懸命がんばりたいと思っております。よろしくをお願いします。

・臨床工学部 早岐 美香さん

はじめまして。この度新しく入社しました早岐と申します。4月から臨床工学部に配属されました。社会人としてまだまだ未熟かと思いますが、これからも日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。もし病院でお会いした際には元気にあいさつします。

・臨床検査技術部 本山 高啓さん

佐世保中央病院は患者様へ快適な療養環境を提供できるよう、各部門の職員が全力で日々業務にあたっております。私自身も患者様が安心して医療を受けていただけるよう、日常業務はもちろんのこと、知識と技術の向上に努めたいと思います。

・リハビリテーション部 松尾 沙知さん

この春から、高校の頃から目標としていた言語聴覚士になることができました。リハビリを行うことで、患者様に気持ちから元気になっていただけるように頑張りたいと思います。日々、笑顔を決やさず、向上心を持ってリハビリを患者様と共に励みたいと思いますのでよろしくお願い致します。

・看護部 須藤 奈美子さん

この度、佐世保中央病院で働くことになりました。病院を利用される患者様やそのご家族の方が親しみやすいような看護師を目指しておりますので、気軽にお声かけ、おねがい致します。

・看護部 堀本 葉月さん

まだまだ未熟なところが多いですが、少しでも多くの事を吸収し、患者様のために役に立てるよう関わっていきたいと思います。

・地域医療連携センター 高見 真代さん

この度地域医療連携センターで働かせていただくことになりました高見真代です。生まれ育った佐世保で働くことができ大変嬉しく思っております。患者様やご家族・利用者の皆様のお役に立つように頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

・医療情報課 倉橋 祐梨圭さん

皆様が一日でも早く笑顔になれるよう一生懸命頑張りたいと思います。

これからよろしくお願い致します。

・システム開発室 森澤 文博さん

私は他の皆さんより少しだけ早く、3/1よりシステム開発室に配属になりました。職場の環境はとても良く、内定を頂いたいくつかの他の企業ではなく、この佐世保中央病院を選んで良かったと思っています。まだまだ若輩者の私ですが、1日でも早く1人前のエンジニアとして、病院のお役に立てるよう、精進してまいります。





新任Dr.の紹介

- ①診療科
- ②出身大学
- ③卒業年
- ④出身医局
- ⑤認定医、専門医などの種類(学会名)

⑥医師を志したきっかけを教えてください。また、この科を選んだのはなぜですか？
 ⑦趣味、または特技を教えてください。
 ⑧自己PRをお願いします。
 ⑨最後に患者様へ何か一言お願い致します。



なみえ さとる
浪江 智 Dr.(診療部長)

- ① 腎臓内科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 昭和62年卒
- ④ 長崎大学第2内科
- ⑤ 日本透析学会専門医

⑥人の役に立てる仕事につきたかったので、医師を志しました。全身を診れる内科と考えて腎臓内科を選びました。
 ⑦最近写真を始めました。(去年まではバレーボールが特技だったのですが...) ⑧佐世保に住んで14年目になります。これからも地域医療に貢献できるように、がんばります。
 ⑨何でも気軽に相談して下さい。



なかお こうじろう
中尾 功二郎 Dr.(副部長)

- ① 循環器科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成2年卒
- ④ 長崎大学循環器内科
- ⑤ 日本内科学会 総合内科専門医
日本循環器学会 循環器専門医

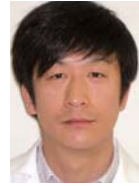
⑥一生涯を貫く仕事だと思い医師を志しました。また、循環器内科を選んだ理由は、適切な治療が劇的な効果を示すことに魅力を感じたことです。
 ⑦剣道(但し、学生時代以来やってません) ⑧循環器内科領域の中でも、特に不整脈関連の仕事を中心としてきました。これからも引き続き邁進していききたいと思います。⑨一緒に心臓病を克服しましょう。



すえよし まこと
末吉 真 Dr.(医長)

- ① 放射線科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成8年卒
- ④ 長崎大学 放射線科
- ⑤ 放射線科専門医

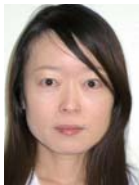
⑥画像診断に興味があったから。
 ⑦3DCG
 ⑧これまでの経験を生かしてがんばります。



えとう とおる
衛藤 達 Dr.(医長)

- ① 脳神経外科(常勤)
- ② 福岡大学
- ③ 平成9年卒
- ④ 福岡大学医学部脳神経外科
- ⑤ 日本脳神経外科学会専門医

⑥幼少時に診てもらっていた主治医に憧れていました。
 ⑦体づくり。
 ⑧たまに走っています。
 ⑨12年ぶりにお世話になります。よろしくお願いします。



ひらた ようこ
平田 陽子 Dr.

- ① 脳神経外科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成16年卒
- ④ 福岡大学
- ⑤ 日本脳神経外科学会専門医

⑥生涯誇りを持って働ける専門職だと思ったから。初期研修医の時、偶然ローテートした脳外科に興味を抱き、即決しました。
 ⑦旅行、美術鑑賞
 ⑧初めての佐世保ライフ、満喫したいです。
 ⑨皆さんに信頼される医療を目指して、精一杯頑張りますので、宜しくお願いします。



あかし りょうへい
赤司 良平 Dr.

- ① 循環器内科(常勤)
- ② 宮崎大学
- ③ 平成18年卒
- ④ 循環器内科
- ⑤ 日本内科学会認定内科医

⑥人の命にかかわる仕事で役に立ちたいと思い志しました。研修をした中で最も充実し、魅力を感じた循環器を選びました。
 ⑦テニス、旅行
 ⑧佐世保は初めてなので楽しみにしています。スタッフの皆さんと協力して頑張りたいです。
 ⑨急性期だけでなく、慢性期も元気でいられるようにサポートします。



やましま みお
山島 美緒 Dr.

- ① 消化器内視鏡科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成18年卒
- ④ 長崎大学消化器内科
- ⑤ 日本内科学会 認定内科医

⑥専門的技術をもって働くことができ、かつ人の役に立つ仕事につきたいと考え、医師を目指しました。
 ⑦音楽鑑賞 ⑧初めての佐世保赴任です。早く病院や地域に溶けこみ、診療を頑張りたいと思います。
 ⑨いつも笑顔をやさずに頑張りたいと思いますので宜しくお願いします。



おおしま かずひろ
大島 一浩 Dr.

- ① 呼吸器科(常勤)
- ② 山口大学
- ③ 平成20年卒
- ④ 第2内科

⑥病気で苦しむ人を助けたかったから。
 ・呼吸器は鑑別疾患が多く幅広い分野の勉強ができるため。
 ⑦ランニング
 ⑧4年目でわからないことも多いですが一生懸命頑張ります。
 ⑨病気を治す手助けができるよう努力します。



たかはら やすし
高原 靖 Dr.

- ① 循環器内科(常勤)
- ② 久留米大学
- ③ 平成20年卒
- ④ 長崎大学 循環器内科

⑥人の役に立つ仕事であったため。
 ⑦ゴルフ、ソフトテニス
 ⑧明るく、楽しく、元気よくをモットーに診療していきたくと思います。
 ⑨皆様の信頼を得れるよう、全力で頑張っていきます。



ひさなが まこと
久永 真 Dr.

- ① 外科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成20年卒
- ④ 長崎大学病院第1外科

⑥多くの人と深くかかわれる職業だから。学生の時、手術を見学した際に、とてもおもしろくやりがいがあると感じたから。
 ⑦サッカー
 ⑧明るく、行動的な性格です。
 ⑨慣れない新しい病院で戸惑っている事が多いと思いますが気軽に声をかけて下さい。



こが ひろこ
古賀 裕子 Dr.

- ① (研修医)
- ② 佐賀大学
- ③ 平成20年卒

⑥子どもの時からの主治医の先生に憧れ、私もその先生のように子どもの夢を叶える手助けをしたいと思ったからです。
 ⑦料理やお菓子作りが好きです。
 ⑧笑顔と努力をモットーに日々精進してまいります。
 ⑨まだまだ未熟者ではございますが、「身近な医師」として気軽に話しかけて下さいね。



新任Dr.の紹介



お知らせ



ふれあい健康フェスタ2011 を開催します。

お気軽に
ご参加下さい!



今年も地域の方々を対象にした健康イベントを開催します。お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

開催日 平成23年5月21日(土)

時間 9:00～12:30

場所 佐世保中央病院新館4階
(健康増進センター)

医療費相談窓口よりお知らせ

医療費に関する「ご意見・ご要望箱」を設置いたしました。

現在、ご意見やご要望、また、料金についての質問等、窓口でも対応をお受けしておりますが、「電話で回答してほしい」「直接聞きにくい…」等、様々な方のお声にお答えができるよう、1階①番カウンターへ「医療費に関するご意見・ご要望箱」を設置いたしました。

例として、

- ◆ 前回〇日と今日、同じ検査をしたのに料金が違うのはなぜ？
- ◆ 次回、〇〇の検査をする予定だけどいくらかかるの？
- ◆ 領収書の見方がわからない。
- ◆ こんな料金表を作ってほしい。

等の医療費に対する疑問にお答えいたします。

「医療費に関するご意見・ご要望用紙」に、ご意見・ご要望内容をご記入のうえ投函をお願い致します。

お電話または掲示板にて回答させていただきます。ぜひ、お気軽にご利用下さい。

医療情報課

外来診療担当表

全診療科予約制

平成23年 4月1日現在		月		火		水		木		金		
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科	呼吸器	小林						小林				
	内分泌							安部(非)(再)	大財(非)	藤山(非)		
	骨代謝										藤山(非)	
	腎・透析		浪江						浪江(再)	林(再)	林(再)	
	神経内科	井手・竹尾(再)		竹尾(再) 山崎 (長崎大学担当医)		竹尾		吉村(非)		竹尾(再)		
	リウマチ 膠原病 センター	新患	岩永				佐藤		寺田		植木	
		再来	植木		佐藤	山崎	植木	寺田	佐藤		寺田	佐藤
糖尿病 センター	新患	藤島				原口		原口		松本		
	再来	松本		松本・藤島	原口	藤島	松本	松本・藤島		藤島・原口		
循環器科	新患	木崎		矢野(非)		中尾		木崎		矢野(非)		
	再来	赤司		中尾・高原		木崎・赤司		中尾		木崎・矢野(非)		
消化器科	(消化管)	妹尾		楠本	富永(再)・竹島(非・隔週)	加茂	磯本(非・隔週)	妹尾		山島		
	(肝胆膵)	草場		木下		楠本		加茂		木下		
人工透析部		浪江	林・浪江	浪江		林・浪江・荒木(非)	林・浪江・荒木(非)	林・浪江・荒木(非)	荒木(非)	林・浪江	浪江	
外科	新患	梶原・重政	※	草場	※	碓	※	久永	※	佐々木・羽田野	※	
	再来	碓		清水		菅村		清水・重政		清水・碓		
	特別顧問外来	國崎				國崎						
脳神経外科		阪元	※	※	※	阪元	※	※	※	阪元	※	
		衛藤				平田				平田		
心臓血管外科		※	※	柴田	※	※	※	柴田	※	※	※	
				橋本・谷口				橋本				
皮膚科		山口	※	山口	※	山口	※	山口	※	山口	※	
小児科		山田	循環器外来 (第2、第4週休診)	山田	乳幼児健診・予防接種	山田		アレルギー外来 (山田)	アレルギー外来 (第4週休診)	山田	乳幼児健診 生活習慣病外来 (隔週)	
		犬塚		犬塚	神経外来 (第1週休診)	犬塚	心身症外来	犬塚	神経外来	犬塚		
泌尿器科	新患	徳永	※	南	※	徳永		南	※	徳永	※	
	再診	南		徳永		南	南(前立腺)	徳永		南		
眼科				上松(非)								
耳鼻咽喉科		大里	※	大里	※	大里	大里	大里	※	大里	※	
		*						*				
放射線科		平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	
		堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	
放射線治療計画						山崎	山崎					
救急総合 診療部	内科系	木下・佐藤	藤島	赤司	長門	山島	原口愛	高原	担当医	長門	担当医	
	外科系	清水	久永・草場	清水	久永・草場	清水	久永・草場	清水	久永・草場	清水	久永・草場	
メモリークリニック(もの忘れ外来)		井手		井手		井手		井手			井手(再)	
専門外来		インターフェロン(新患・紹介のみ) 木下 14:00~16:00 ペースメーカー 木崎・中尾 第2・第4月曜日14:00~16:00 乳腺 佐々木 第2・第4月曜日14:00~17:00		ストーマ 清水 第2火曜日 14:00~16:00 禁煙 菅村 14:00~17:00 ステントグラフト外来 橋本 午前		乳腺 碓 14:00~17:00 禁煙 菅村 14:00~17:00		CAPD 林和 14:00~15:00 (4週1度・再診) 下肢静脈瘤 柴田 14:00~15:00 睡眠 植木 9:40~10:30 (第3)		乳腺 佐々木 13:30~16:30		
健康増進センター		中尾・寺園		中尾		中尾		中尾		中尾		
		楠本		寺園		寺園		寺園・楠本		寺園・松永		
乳がん検診		佐々木		碓		佐々木		碓		久永		
健診婦人科(特別顧問外来)		石丸	石丸	石丸	石丸	石丸	石丸	石丸	石丸	石丸		

※医師の出張等により、休診する場合がございます。受診ご希望の方は予約をお願いいたします。

受付時間 8:30~11:30 / 13:30~16:30

(専門外来・紹介のみ)

診察時間 9:00~12:00 / 14:00~17:00

(専門外来・紹介のみ)

土曜日は、休日診療体制とさせていただきます。

☆:救急部24時間体制 * :当番医 (非):非常勤 (再):再診

※:主に手術・検査の予定ですが、予定が無い場合は診察いたしますのでご確認ください。

すべての診療科において時間帯予約制をとっております。受診を希望される場合は、コールセンターへ事前にご連絡いただき予約をお取り下さい。

受付時間 月~金曜日 8:30~17:30

予約専用電話番号 0800-7000-888 (通話料無料)

医療機関からの紹介状をお持ちの方は TEL/FAX 0120-33-8293 地域医療連携センターまでお願い致します。(土曜日の8:30~12:30も受付けております)